

自主学習のス・ス・メだより

平成28年6月8日

宇都宮市立田原小学校学習指導部

学校で勉強する時間は同じなのに、どうして学力の差が出るのでしょうか。それは、「授業以外でも自ら勉強すること」つまり、「家庭での学習習慣」を身に付けることが重要なのです。

田原小学校では、自立した学習者を育てるため、「毎日やろう！集中してやろう！テレビを消してやろう！」を合言葉にした「自主学習のス・ス・メ」（学習内容の例示）や「自主学習カード」を入れた個人用ファイルを一人一人に用意し、学年の発達段階に応じた指導を行っています。今後も、全校体制で自主学習の習慣づくりを進めていきます。ご協力よろしくお願いいたします。

さて、今回の「自主学習のス・ス・メだより」では、学習意欲を高めることについてご提案します。

やる気を高める

家庭での学習習慣を身に付けさせる第一歩は、「勉強しよう」という気持ちにさせることです。そのためには、気持ちよく学習のスタートがきれることが大切です。翌日の学習準備は、大切な家庭学習の一つです。

（１） 「忘れ物」をしない

学校での授業で学習物がそろわないと、スタートから学習意欲を失います。忘れ物をして困るのは自分です。そこで、次の三箇条をお勧めします。

- 1 連絡帳を必ず確認する習慣をつけること
- 2 明日の準備を自分ですること
- 3 忘れ物がないと気持ちがいよいことを実感すること

お子様にこの三箇条を身に付けさせるには、ご家庭での協力が必要です。「1」については、親も連絡帳を確認の上確認印やサインを、「2」については声かけを、「3」については忘れ物ゼロをお子様と共に喜び、ほめることをお願いします。

（２） 「ほめる」こと

気持ちよく学習がスタートし、「やる気」が高まる段階になると、「自主学習ノートにたくさん書けたね。」「〇〇ちゃん、すごいね。」などのほめ言葉が非常に効果的になります。おとなしい子や自信のない子ほど、ほめられるとやる気がわいてきます。

次に、「ほめる」ポイントを三点紹介します。

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| ① 力強く短くほめる！ | 「えらい！」「さすがだね！」「すばらしい！」など |
| ② 事実をほめる！ | 「きれいな字ね。」「ノートのまとめ方が上手だね。」など |
| ③ お子様の名前を入れてほめる！ | 「〇〇ちゃん、毎日がんばっているね。」 |

お子様が毎日持ち帰る「自主学習カード」には、ひと月ごとに「家の人から」という欄が設けてあります。ぜひ、お子様の自主学習の様子を見て、やる気を高める一言をご記入ください。ご協力お願いいたします。